

稔りの風

令和5年8月25日

NO 6

校訓 公正 明朗 剛健

妹背牛中 学校だより

発行責任者 校長 奥山直人

編集責任者 教頭 川村晶子



HPリニューアル公開中

<https://www.town.moseushi.hokkaido.jp/mosechu/>

何をすべきか。

校長 奥山直人

去年の8月の学校便りも同じタイトルでした。ラグビー日本代表のリーチマイケル選手(当時の主将)の話題を載せました。試合終了間際、相手ゴール前で得たペナルティ。ラストプレーに対するヘッドコーチの指示を受け、最終判断を任されていたリーチ主将はチームで話し合い、同点ではなく勝ちにいく選択をしました。その結果見事大逆転をとげ、世界が認める大金星を挙げたという内容でした。

この記事の主題は「主体性」です。辞書を引くと、

自らの意思・判断によって自ら責任を持って行動する態度や性質のこと

とあります。間違えて捉えてほしくないのですが、何でも自分の判断で好きなように選択してもいい、ということではありません。選択した後には「責任」が求められます。自分はどうすべきか、という判断をするためには自分の事はもちろん、他人に迷惑がかからないか、心配をかけることにならないか、家族や学級、そして友達など自分の周囲にいる人たちのことを考えた上での判断・選択にしなければならないと思います。

義務教育9年間を終えると、実に97%を越える中学生が高等学校等へ進学(文科省 HPより)しているようです。しかしながら、中学卒業後は社会の一員として生活していくことができる最低限の知識や技能を身につけ、上記のような主体性を持った1人の人間として見られることも間違いではありません。

夏休みが終わり、前期終了まで約1ヶ月半。そして折り返し地点を通過し後期へ。

「こうなりたい」と思う自分に少しでも近づけることができるよう頑張ってもらいたいと全校集会で述べましたが、そのためには自分は「何をすべきか」と問い続けていってほしいと思っています。皆さんの今後のより大きな成長に期待！

妹背牛中の夏休み

夏休み中に校内の窓ガラス、床の清掃、ワックスかけやピアノの調律、電気関係の点検と授業のあるときにはできない環境整備をして、夏休み明けの活動の準備をしました。

校内では部活動や数学学習会、3年生の自主学習など生徒の皆さんの頑張っている姿が見られました。

教育委員会主催の「ぼくたちわたしたち体験隊」当別町道民の森で行われたキャンプでは、本校からは中学生4名が参加、リーダーとして活躍しました。また、コロナでしばらく実施できていなかった町民祭りが復活し、吹奏楽部の演奏を始めよさこいチームの演舞などあちらこちらで妹中生が活躍した夏休みでした。




1年生数学学習会

7, 8月の部活動の活躍


吹奏楽部  町民祭りで演奏♪



野球部  北空知連合


 優勝!

北空知中学新人野球大会
(8月19日, 20日)

バスケットボール部 

(予定) 8月26日, 27日

U15選手権 (会場 妹背牛総合体育館)

バレーボール部 

8月1日, 2日

ジュニアキャンプ参加 (会場 元気の泉キャンパス)

学校祭の活動

学校祭の準備が始まりました。学年では合唱、総合発表の準備、縦割りグループで縁日の準備やステージ背景、切り絵、廊下装飾に分かれて作業をしています。今週は熱中症対策のため時間を短縮しての活動でしたが、皆さんとても頑張って作業していました。

9月2日(土)の学校祭本番が楽しみです。



熱中症対策の対応について

この度の猛暑の連続による熱中症対策の対応につきまして、保護者の皆様のご理解ご協力に心より感謝いたします。今回は対応が決まり次第、一斉メールにてお知らせさせていただきました。学校祭準備期間ということもあり、生徒の体調と学校祭の作業時間の確保を考慮しながら検討させていただきました。本来であれば先を見通して早めに決断し、文書でお知らせするべきところかと思いますが、警戒アラートの変化を見ながらの判断になりメールでのお知らせとなってしまい申し訳ありませんでした。

夏休み明けの生活リズムが整いにくい時期の猛暑の連続で、お子さんの疲労、体調を心配しております。週末はゆっくりと休養をとっていただきたいと思います。

今週で暑さのピークは過ぎるようですが、今後も引き続き熱中症対策を継続していきます。

なお、熱中症の対応は「暑さ指数」(WBGT)「日常生活に関する指針」「運動に関する指針」「学校の『危機管理マニュアル』等の評価・見直しガイドライン」を参考に、暑さ指数「危険」の日の連続、生徒の疲労、校内の測定器の数値などをもとに検討、判断いたしました。今後も状況に応じて速やかに対応できるよう努めます。

暑さ指数 (WBGT)	湿球温度 (注1)	乾球温度 (注1)	注意すべき生活活動の目安(注2)	日常生活における注意事項(注2)	熱中症予防運動指針(注1)
31℃以上	27℃以上	35℃以上	全ての生活活動で起こる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
28～31℃ (注3)	24～27℃	31～35℃		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	嚴重警戒 (激しい運動は中止) 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩を取り水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人(注4)は運動を軽減または中止。
25～28℃	21～24℃	28～31℃	中等度以上の生活活動で起こる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的十分に休憩を取り入れる。	警戒 (積極的に休憩) 熱中症の危険性が増すので、積極的に休憩を取り適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩を取る。
21～25℃	18～21℃	24～28℃	強い生活活動で起こる危険性	一般には危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	注意 (積極的に水分補給) 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
21℃以下	18℃以下	24℃以下			ほぼ安全 (適宜水分補給) 通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

参考:「学校の『危機管理マニュアル』等の評価・見直しガイドライン」(文部科学省)

PTA 研修旅行

8月3日（木）PTA 研修がありました。お忙しい時期だったこともあり、参加人数を満たせず急きょお子さんも一緒に参加を呼びかけたところ、参加人数が増え実施することができました。また ALT のエリカさんも参加してくれて、英語でのコミュニケーションもできました。

まずはオープンしたばかりのモクユサッポロに行きました。希望者はモクユ内の水族館「AOAO」を見学、特にペンギンは人気で多くの人で賑わっていました。

昼食はランチビュッフェ。パスタ、肉料理、魚料理からメインを選んで、北海道の野菜を使った料理をビュッフェスタイルで好きなだけ堪能できます。お店の雰囲気もおしゃれで皆さん楽しんでいました。

劇団四季のミュージカル「リトル・マーメイド」は迫力ある素晴らしい歌声を生で感じる事ができ皆さん心に響いたようでした。9月22日には2年生が芸術鑑賞教室で観覧します。ぜひ楽しんで来て下さい。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。



昼食会場

Northern Kitchen

野菜の前菜やサラダがおいしかった！飲み物もいろいろ、ハーブティーの種類が豊富でした。



9月予定

- 1日（金） 学校祭前日準備
- 2日（土） 学校祭
- 4日（月） 振替休業
- 5日（火） 学校祭後片付け
- 12日（火） 教推協
- 13日（水） 学力テスト
- 15日（金） 交通安全街頭指導日
- 16日（土） ～18日（月）
ゼビオ杯全日本南北野球大会
秋季バスケットボール大会
- 17日（日） ～ テスト前部活動中止
- 20日（水） 前期期末テスト 1日目
- 21日（木） 前期期末テスト 2日目
- 22日（金） 芸術鑑賞（2年）
- 24日（日） 日ハム野球教室
- 25日（月） いのちの授業（3年）
- 26日（火） //
- 27日（水） 深川西高オープンスクール
- 29日（金） 英検
- 30日（土） 北空知信金杯野球大会（～1日）

PTA 連合会からのお知らせ

町P 連レクについて

今年度は妹背牛町商工会の協力を得て9月9日（土）の「遊歩市」で子どもを対象としたスタンプラリーを実施します。詳しくは後日配布するチラシをご覧ください。皆さんの参加をお待ちしています！

北空知P 連研修会について

日時 11月11日（土）9:00～12:00
場所 雨竜町立小中学校 体育館
講師 田中 賢介氏（元日ハム）
テーマ 北海道への恩返し
～小学校を創設した元プロ野球選手の挑戦～
参加申し込みは後日配布する2次案内をご覧ください。